

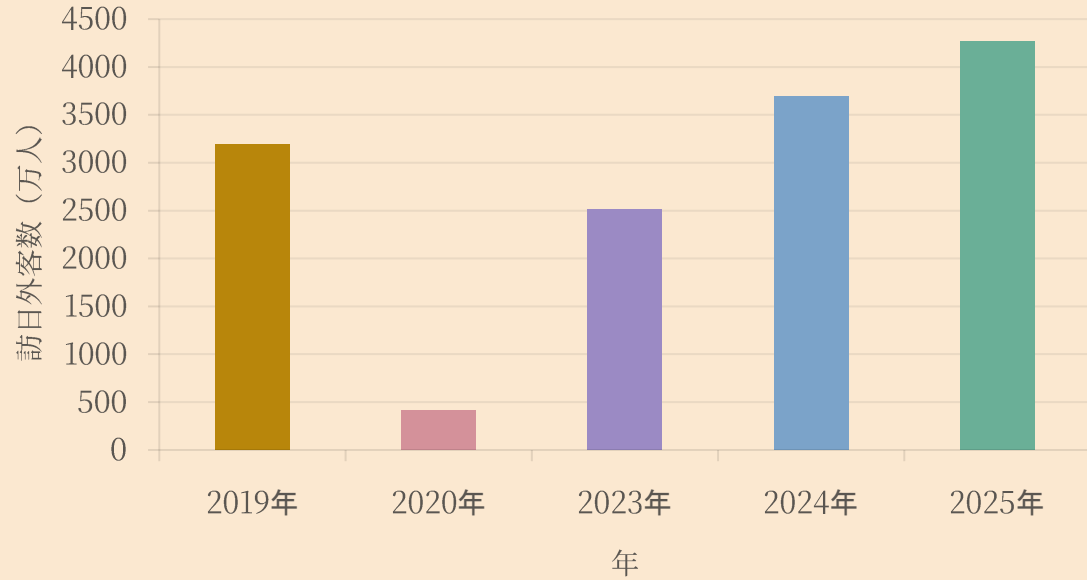


# 4言語で圧倒的なカバー率！ インバウンド成功への翻訳言語戦略

効率的な多言語対応で観光客を確実につかむ

株式会社ジマーク

訪日外客数の年間推移



参考: [INTO時系列推移表](#)

## 2025年訪日観光客数の全体像

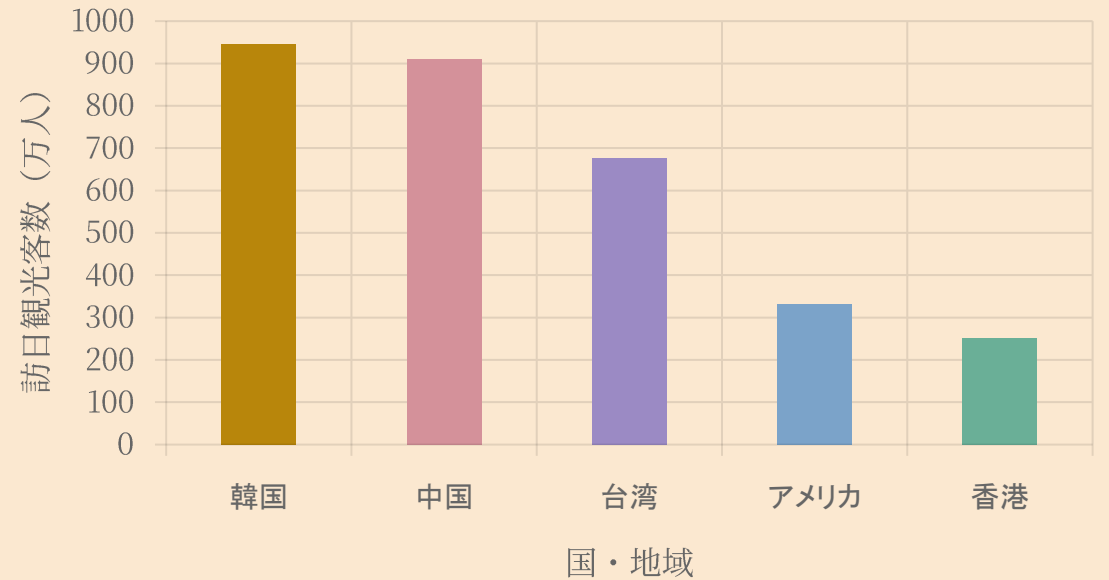
- 2025年の訪日観光客数は4,268万人で、2019年のコロナ前最高記録（3,188万人）を1,000万人以上上回る [\[1\]](#)
- 2024年からも580万人増加し、インバウンド市場の急速な回復と拡大が続いている状況 [\[1\]](#)
- 国別においても多くの国で前年度比で上回り、世界中から日本への関心が年々高まっている [\[1\]](#)

## 訪日観光客トップ5カ国・地域

- 韓国が945.9万人で第1位、中国が909.6万人で第2位、台湾が676.3万人で第3位 [\[1\]](#)
- アジア上位3カ国だけで合計2,532万人、全体の約59%を占める圧倒的な存在感 [\[1\]](#)
- アメリカが330.6万人で初めて年間300万人を突破 [\[1\]](#)

※中国は2025年11月中旬に政府の渡航自粛要請があり、年末に45.3%減少（12月単月）

2025年訪日観光客数 国・地域別トップ5



出典: [JNTO時系列推移表](#)

# 英語カバー範囲の考え方

調査対象

**123カ国・地域を調査**<sup>[2]</sup>

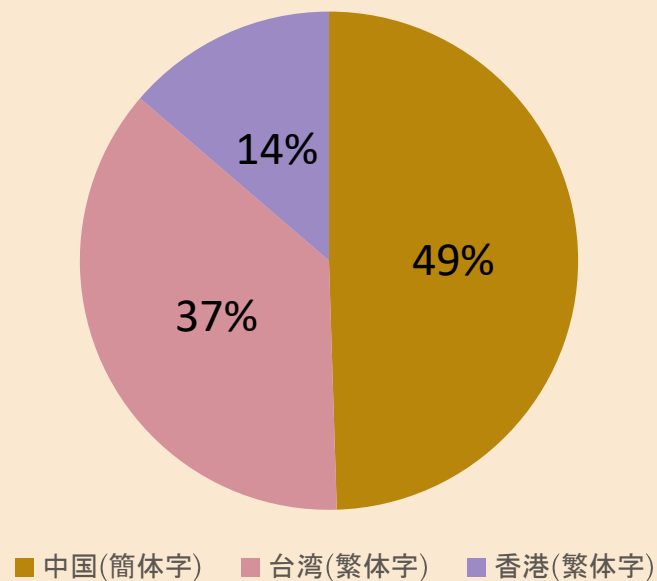
データソース

**EF英語能力指数2025**<sup>[2]</sup>

- 英語能力が「高い」以上の国（EFスコア553以上）にはフィリピン、マレーシアなど主要訪日国が含まれる<sup>[2]</sup>
- 英語能力が「標準的」レベルの国（EFスコア500-552）にはベトナムを含めヨーロッパなど多数<sup>[2]</sup>
- 実際の英語使用率は測定不可能なため、「世界的に幅広く認知され、多くの場面で通じる言語」として位置づけ
- 英語対応により訪日観光客の22%以上はカバー可能と推定される

参考:[世界最大の英語能力指数 ランキング](#)

## 中国語圏3地域の訪日観光客シェア



出典: [INTO時系列推移表](#)

## 中国語(簡体字・繁体字)の重要性

- 中国本土(簡体字使用)が**909.6万人**、台湾(繁体字使用)が**676.3万人**、香港(繁体字使用)が**251.7万人**で合計**1,837万人**<sup>[1]</sup>
- 簡体字と繁体字の両方を用意することで、中国語圏全体を効果的にカバーできる重要な戦略
- 中国は2024年比**30.3%増**と大幅成長し、2025年11月中旬から行われている自粛規制が解除されれば再度拡大が期待される市場
- 台湾は親日感情が高く、円安を背景に高品質な体験への支出が拡大しており、安定した訪日需要を維持

# 韓国語の戦略的価値

945.9万人<sup>[1]</sup>

韓国からの訪日観光客数

全体の22%<sup>[1]</sup>

訪日市場におけるシェア

- 韓国は2025年も訪日観光客数トップを維持し、前年比7.3%増の945.9万人を記録<sup>[1]</sup>
- 若年層を中心に短期間でのリピート訪日が特徴的な安定市場
- 地理的に近く航空便も豊富なため、年間を通じて安定した訪日需要が見込める重要な市場
- 韓国語対応は、訪日観光客の約**5人に1人**をカバーする戦略的に必須の投資

年	韓国からの訪日観光客数 (推移) <sup>[1]</sup>	ポイント
2019年	約558.5万人	コロナ前の高水準市場
2023年	約695.8万人	回復局面での早期立ち上がり
2024年	約881.8万人	国別トップクラスを維持
2025年	約945.9万人	過去最高・安定需要を証明

出典: [JNTO時系列推移表](#)

# 4言語カバー戦略の全体像

# 87%+

4言語でカバーできる訪日観光客の割合

22%

韓国語カバー率

21%

簡体字カバー率

22%

繁体字カバー率

22%\*+

英語カバー率（推定）

英語・簡体字・繁体字・韓国語 の4言語に集中投資することで、**効率的かつ効果的**に訪日観光客の大半をカバーできる**翻訳戦略**

\*英語に関してはEFスコア[2]“標準的”以上をカバー可能として計算しています

# その他言語の優先順位

## 4言語でカバーが難しい国は？

観光客と英語能力指数から判断

- タイ（123.3万人/2025年）は国別来日数上位ながら英語能力指数が”非常に低い”ためタイ語翻訳の優先度は高く、続いてインドネシア（64.1万人/2025年 英語能力指数”低い”）と続く。[\[1\]\[2\]](#)
- 欧米豪市場も成長しているがこちらは多くの国で英語能力が標準的以上の国が多く、英語対応で十分にカバーできるため優先度は低い

# 翻訳言語戦略の効果



## コスト効率の向上

4言語に集中することで翻訳・管理コストを大幅に削減可能



## 迅速な対応

言語数を絞ることで、新商品やキャンペーンの多言語展開がスピーディーに実現でき、市場機会を逃さない



## 戦略的な拡張性

基盤となる4言語を確立した上で、必要に応じて段階的に言語を追加する柔軟性を維持



## 顧客満足度の向上

4言語の翻訳で、訪日観光客の約9割に母国語または理解可能な言語による情報提供が可能



## ROIの最大化

少ない投資で最大のリーチを実現し、翻訳予算の投資対効果を最適化できる

# 多言語割引制度

弊社では『日本語』から『英語・簡体字・繁体字・韓国語』の中から複数言語を選択することで、翻訳料金が段階的に割引されます



2言語翻訳

10%割引



3言語翻訳

15%割引



4言語翻訳

20%割引

- 2言語翻訳で翻訳料金の10%割引、3言語翻訳で15%割引、4言語すべてで20%割引が適用されます
- 4言語すべてに対応することで、訪日観光客の約9割をカバーしながら、最大のコスト削減効果が得られます

# 参考資料

[1] [JNTO 訪日外客統計](#)

[2] [英語能力指数 | EF 英語能力指数 | EF 日本](#)

株式会社ジマーク

**JIMAKU**  
TRANSLATION

# お問い合わせ



お問い合わせ窓口

受付時間: 平日10:00-17:00 (土日祝日を除く)



電話でのお問い合わせ

TEL: 050-3499-0137



メールでのお問い合わせ

Email: [main@jima-ku.co.jp](mailto:main@jima-ku.co.jp)



ご相談

お見積り、ご不明な点、ご要望をお聞かせください。